

拝啓 20年前の俺へ

おーい、20年前の俺。元気か？
元気だと思ってるだろう。なんてたって、俺がそう思ってたんだから。
ただ、会社の健康診断で糖尿の数値、だいぶ悪かったろ？
でもまあ、別に体に異常はないし、元気に毎日過ごせている。

それで病院に行けて言われても、仕事も忙しいし、付き合いもある。
有給取ってまで、わざわざ病院なんて行ってられないよな。
俺がそうだったからな。分かるよ。

ただな、20年後のお前は週に3回、病院に通っているぞ。
65歳にもなって友達はみんな、そろそろ残りの人生を
どうやって楽しもうか考えている時にだ。

1回につき4時間、静かにベッドに寝っ転がって人工透析。
腎臓が悪いんだ。「余命」なんて言葉も聞かされたんだぜ。
たまったもんじゃないよな、まったく。
症状が出たのは60歳だった。その時にはもう手遅れ。
まあ、それでも何とか生きてるよ。

できることなら、20年前の俺に伝えたい。
悪いことは言わないから、とっとと病院に行ってこい。
ちゃんと治療してもらえって。

私の過去は変えられない。
あなたの未来は変えられる。